

# 進化を続ける MapInfo Professional だから v10.0 にバージョンアップ！！

MapInfo Professional v10.0 の登場により、2009 年 12 月 25 日まで実施している「バージョンアップキャンペーン」の終了以降は、v8.0 以前の旧バージョンに対するバージョンアップ価格の適用は行われません。

改めて v8.5 以降 v10.0 までに提供されてきた機能改良で、皆さまが MapInfo Professional を活用される際に、特に便利だと思われる点をまとめてみました。本資料を参考にさせていただき、最新バージョン 10.0 へのバージョンアップをご検討いただけますよう、お願いいたします。

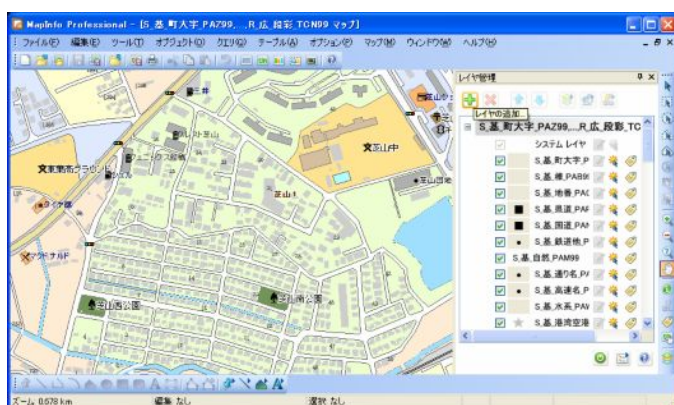
## ■ 新しいスタイルになったツールバー

v10.0 からツールバーアイコンが高品質で美しくなりました。ツールバー、メニューバーは、上下左右のどの方向にもドッキングでき、表示位置は自動的に保存され、次の起動時には前回と同じ位置から開始されます。



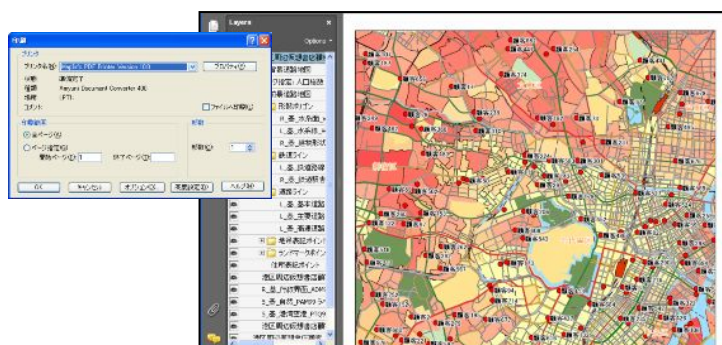
## ■ 新しいインタラクティブなレイヤ管理機能

レイヤ管理機能は、ダイアログからウィンドウ形式に変わり、好みの位置に配置できます。一度に複数のレイヤに対しての設定ができ、設定された内容は即座にマップに反映されます。レイヤをグループにまとめ、階層の管理ができ、複数マップの管理を同時に行なうことができます。



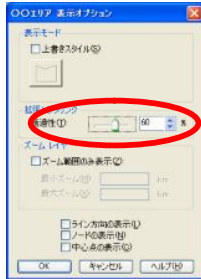
## ■ 新しいタイプの PDF 出力

付属の専用プリンタドライバにより、レイヤ構造を持つ PDF ファイルが出力できます。PDF 上で各レイヤ、ラベルの表示 ON/OFF の切り替えができます。Adobe Reader がインストールされている環境であれば、動的にレイヤの切り替えができるため、多くのメンバーで地図レポートを共有するときに有効です。



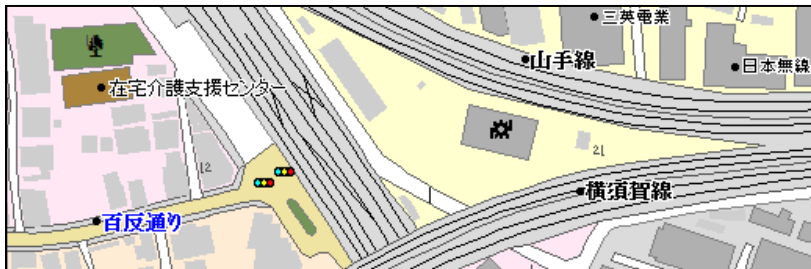
## ■ ベクトル図形とラベルの透過

リージョン、ライン、シンボルなどのベクトル図形やラベル文字を、透過表示することが可能になりました。航空写真に重ねた家形リージョンを透過させて地図を強調して表示したり、大きな文字を透過表示して地図表示を損なうことなく広大な領域をラベルで的確に説明したりなど、**見栄えのよい地図を作成できるようになりました。**



## ■ マップのアンチエイリアス

v9.5 で追加されたアンチエイリアス機能により、ラインおよびポリゴンの境界が滑らかに表現可能となります。アンチエイリアスを有効化することで**マップの外観の完成度が格段に高まり**、伝えようとしている情報がよりの確に理解されやすくなります。



アンチエイリアスなし



アンチエイリアスあり

## ■ ラベル表示機能の強化

### ・ カーブに沿ったラベルの表示

道路名や路線名などをラベル表示する際、ラインオブジェクトのカーブに沿ったラベルが表示できます。

【回転ラベル】



【セグメントと共にラベルを回転】



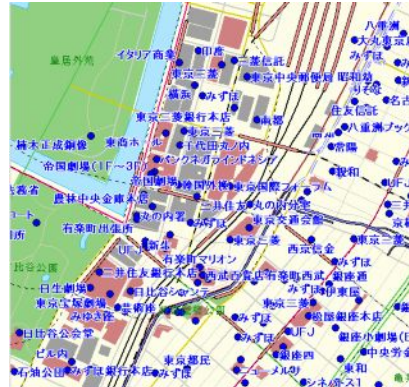
- ・ 上書き表示される場合は他の場所に表示

ラベルの表示位置を調整して最適配置を自動化する機能が追加されました。従来自動消去されていたラベルがこの機能により表示可能になり、その結果より多くの情報が表現可能になりました。

【以前のバージョン】



【v9.5 以降】



## ■ 図形編集のための MapCAD ツール

v9.5 から MapCAD と呼ばれる 40 個ものツールが追加され、**図形編集などの CAD 的な操作が大幅に改善**されました。地図の作成や編集作業を行っている方には大変重宝する機能です。

【CAD ツール】

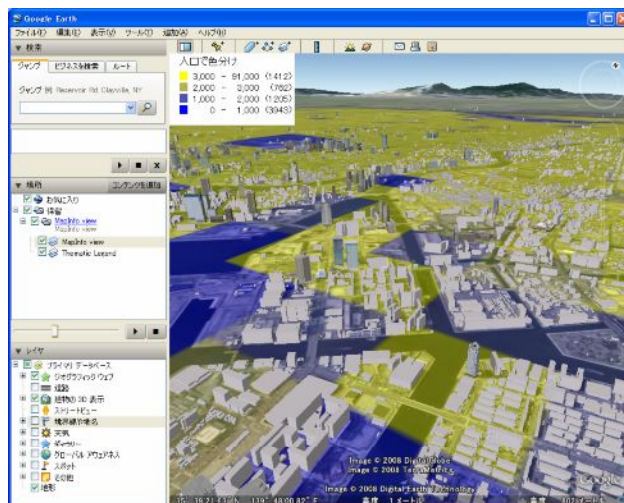
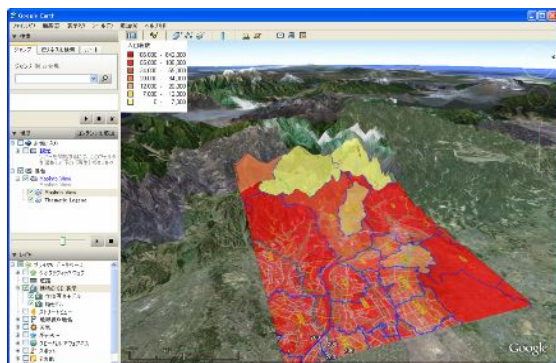
【オブジェクトツール】

MapCAD	説明
オブジェクトをスタンプにコピー	オブジェクトをスタンプから貼り付け
スタンプからオブジェクトを置換	スタイルのコピー
スタイルの貼り付け	スタイルでオブジェクトを選択する
角度の計算	平行線の作成
リージョンの分割	方向の計算
ラインにスナップ	長方形の回転
ノード追加	横にミラーリング
縦にミラーリング	方向と長さによるライン / 折れ線作成
移動	回転
測定	横に揃える
縦に揃える	ライン接合
フィレット / チャンファ	弧の交差
ポラー付加	直角
垂線	テーブル内のテキスト
3つのポイントからのサークル	2つのポイントと半径または3つのポイントからの弧
データベースからラインを作成する	データベースから折れ線を作成する
中心点と半径 / 直径からのサークル	設定
ヘルプ	終了

オブジェクトツール	説明
編集ターゲットの設定	編集ターゲットの解除
オブジェクト併合	分離
バッファ	凸包ポリゴン
囲い込み	ポロノイ
ドライブリージョン	オブジェクト分割
オーバーラップ内消去	オーバーラップ外消去
ラインによる分割	ノードでの折れ線の分割
ノード追加	リージョンの検査
クリーニング	スナップ / 軽量化
曲線化	折れ線化
オフセット	回転
リージョンへ変換	折れ線へ変換
長方形へ変換	折れ線をラインに変換
異なるレイヤにある重複ノードを移動	ラインに分割
セクションに分割	ライン方向の反転

## ■ Google Earth 連携

v8.5 で追加された新機能により、MapInfo Professional で作成した主題図などの地図を Google Earth にワンタッチでエクスポート可能になりました。Google Earth 上に主題図を重ねて表示すれば、**山や平地を考慮したり市街地の建物を背景にした表現が実現し**、より地域の実情を正確に把握できるようになりました。また、エクスポートされた KML ファイルを配布すれば、同じ主題図を複数のメンバー間で参照することができます。



## ■ Windows Vista サポート

v8.0 登場時にはサポートされていなかった Windows Vista が正式サポートされました。

v8.0 導入後に新たに PC を購入し、OS が Windows Vista だった場合、旧バージョンの MapInfo Professional だとサポート対象から外れてしまうのですが、**新たに v10.0 にバージョンアップしていただければ、正式サポート対象となり安心して運用ができます。**

## ■ アクティベーションによるライセンス認証

従来の SCP 方式では、インストール後に表示されるハードウェア ID と、シリアル番号を申請書に記入して、FAX またはメールにてライセンスキーの申請を行なう必要がありました。v9.0 以降はライセンス認証の方式がインターネット回線を通じたアクティベーション方式に変わり、**ソフトウェアが自動的にサーバに接続を行い認証を実行します。**そのため、導入に際して面倒な手続きはもう必要ありません。

## ■ MapBasic のフリーダウンロード

v9.0 以降、MapBasic は Web サイトから**無料でダウンロード**できるようになりました。マニュアルも日本語化された PDF ファイルが提供されます。費用をかけずに MapInfo Pro の自由なカスタマイズができるようになっています。

## ■ .NET プログラミングサポート

v9.5 で追加された新機能により、**C#.NET や VB.NET などの .NET アプリケーションを、MapBasic アプリケーションに組み込むことができるよう**になりました。.NET の持つ GUI 機能を MapInfo Professional 上で使用することができます。

以上、MapInfo Professional v10.0 で、便利な機能を使って業務の能率をアップさせて下さい。